

## 知能検査資料 年齢別集計 平成13～17年度

### 生まれ月の違いによる発達の差を考える

#### ～MA精神年齢とIQ知能指数～

- ・最年少児（在籍生・新入生）
- ・年少児（在籍生・新入生）
- ・年中児（在籍生・新入生）
- ・年長児（在籍生）
- ・新入生と在籍生の比較 各年齢のまとめ

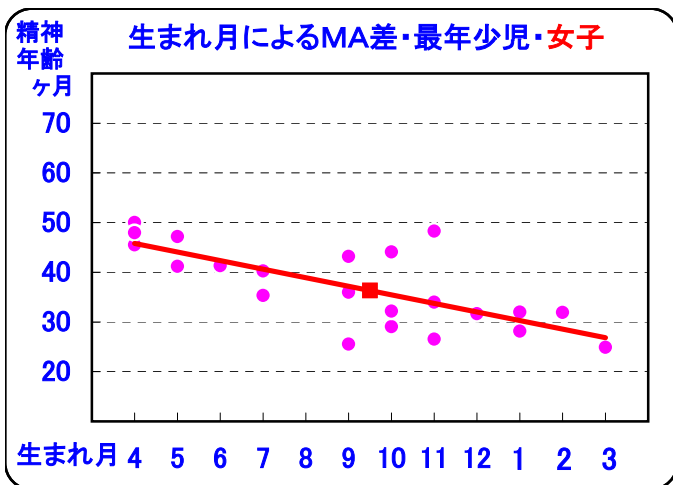
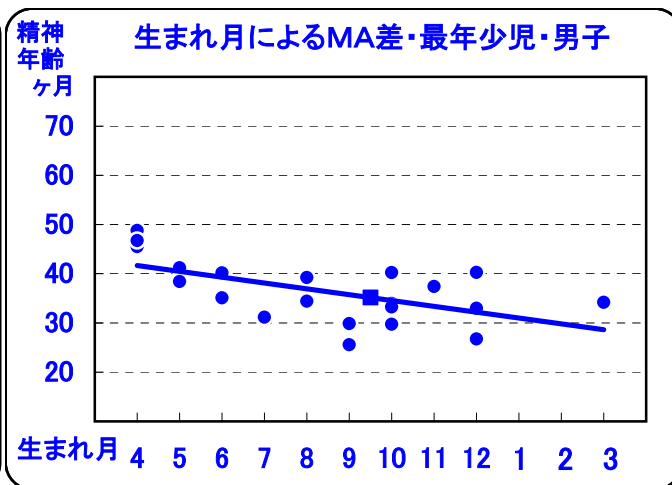
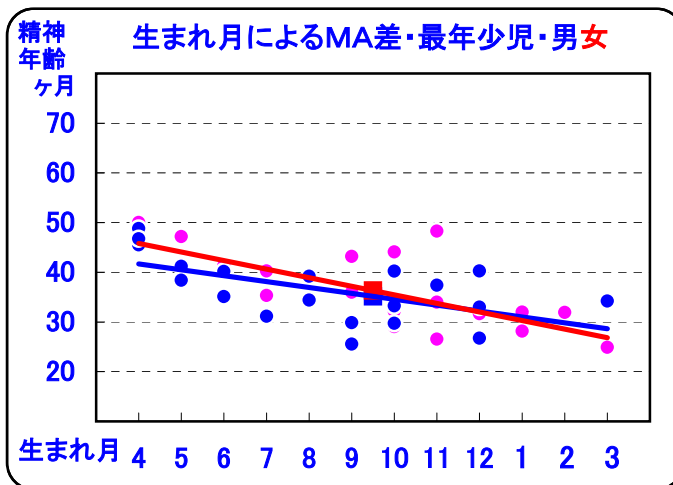
平成18年4月

マミーマイト教室

# 入園前・最年少児

# 入室時テスト

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●最年少児／男女 43名 平均

- 1.精神年齢差 16.1ヶ月 (1.46ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 35.7ヶ月
- 3.知能指数 101.1
- 4.教育期間 2.6ヶ月

## ●最年少児／男子 21名 平均

- 1.精神年齢差 13.0ヶ月 (1.18ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 35.2ヶ月
- 3.知能指数 99.5
- 4.教育期間 3.1ヶ月

## ●最年少児／女子 22名 平均

- 1.精神年齢差 19.0ヶ月 (1.73ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 36.3ヶ月
- 3.知能指数 102.6
- 4.教育期間 2.0ヶ月

## ●入室時・最年少児の傾向

- ・男女とも生まれ月に応じた発達差がある。
- ・同じ生まれ月の発達差、個人差は小さい。

## ●男女差

- ・男女差はほとんど見られない。
- ・生まれ月による発達差は女子の方がやや大きい。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

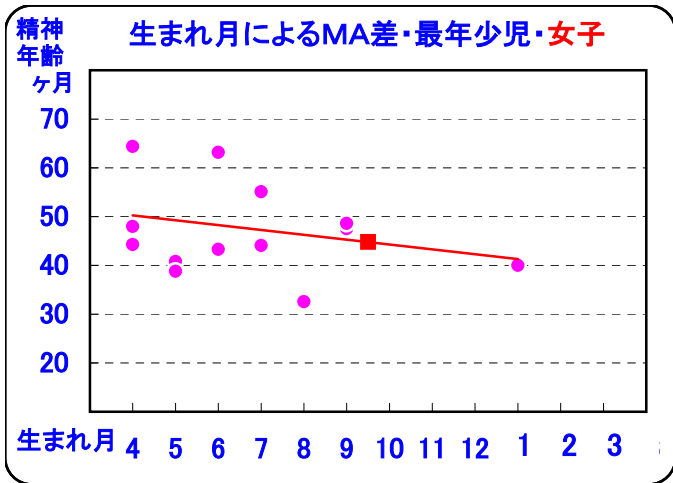
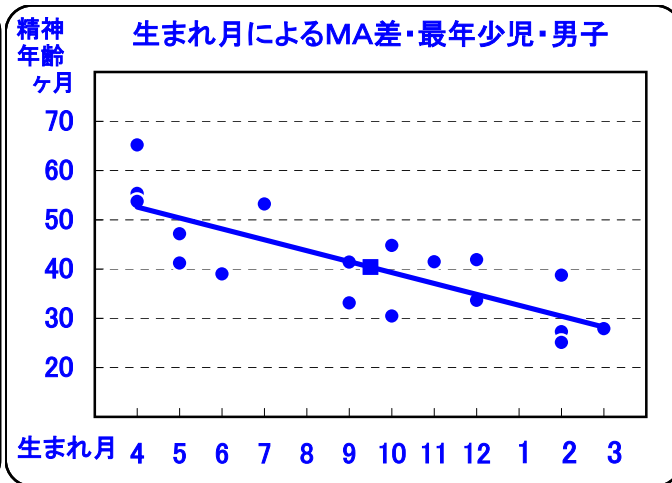
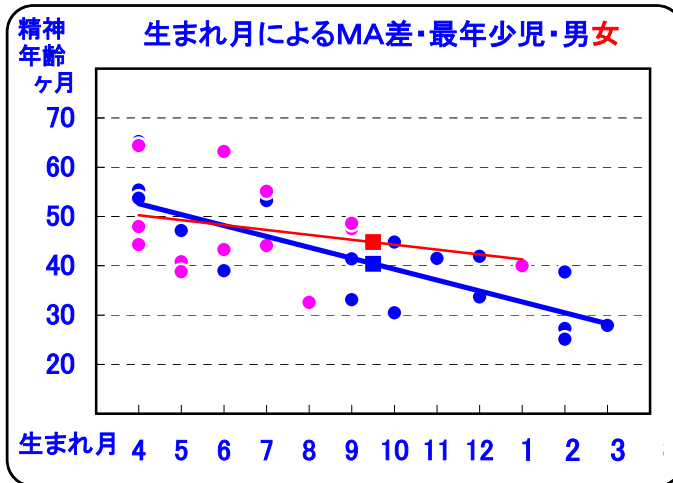
- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注: 「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。

# 入園前・最年少児

# 在籍生

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●最年少児／男女 32名 平均

- 1.精神年齢差 17.7ヶ月 (1.60ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 42.6ヶ月
- 3.知能指数 118.2
- 4.教育期間 19.5ヶ月

## ●最年少児／男子 18名 平均

- 1.精神年齢差 24.4ヶ月 (2.21ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 40.4ヶ月
- 3.知能指数 113.5
- 4.教育期間 16.7ヶ月

## ●最年少児／女子 14名 平均

- 1.精神年齢差 11.0ヶ月 (1.00ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 44.8ヶ月
- 3.知能指数 124.3
- 4.教育期間 23.4ヶ月

## ●教育後、在籍・最年少児の傾向

- ・男子は生まれ月の違いによる発達差が拡大。
- ・同じ生まれ月の発達差、個人差が拡大。

## ●男女差

- ・他の年齢と同様、女子の方が発達がやや早い。 ※女子:データ件数が少ない。生まれ月に偏りがある。
- ・女子の方が発達の個人差が拡大する傾向が強い。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

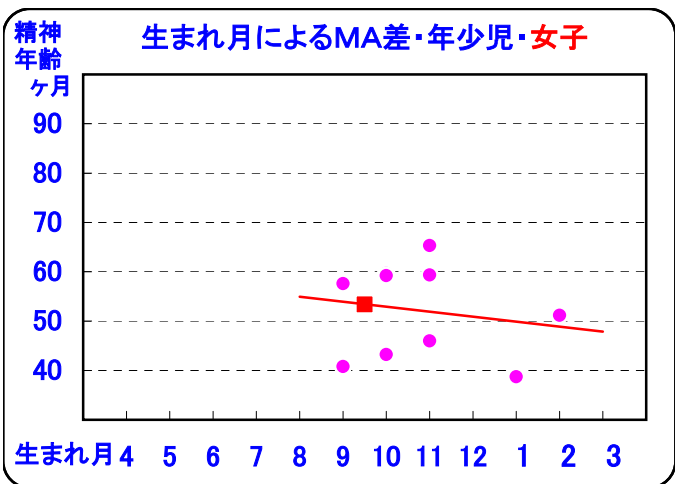
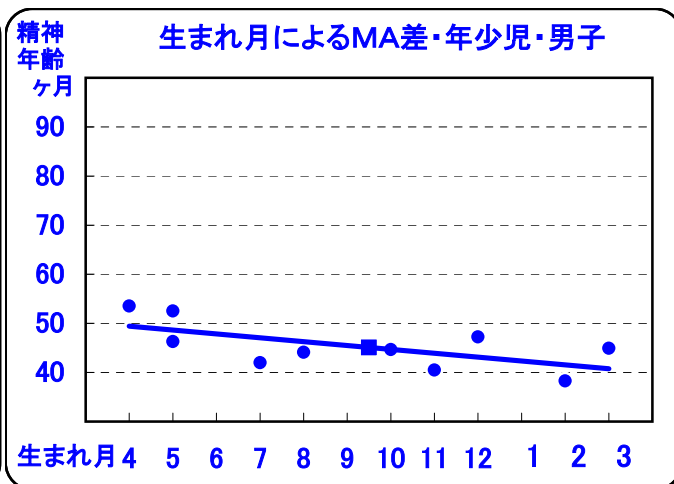
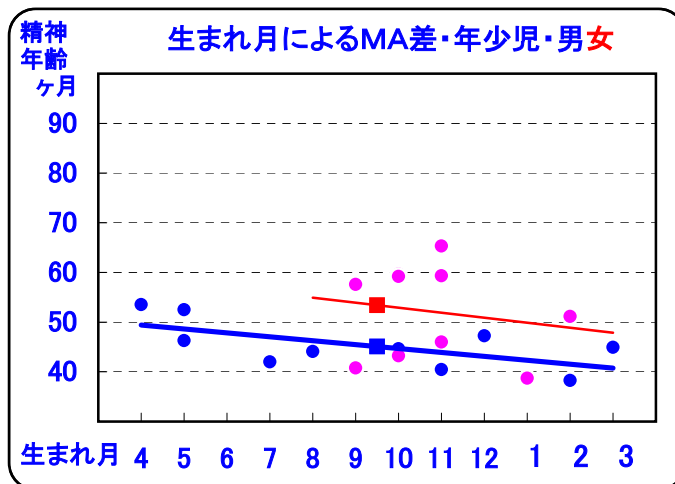
- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注: 「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。

# 年少児

# 入室時テスト

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●年少児／男女 20名 平均

- 1.精神年齢差 9.9ヶ月 (0.90ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 49.3ヶ月
- 3.知能指数 103.9
- 4.教育期間 1.2ヶ月

## ●年少児／男子 10名 平均

- 1.精神年齢差 8.7ヶ月 (0.79ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 45.1ヶ月
- 3.知能指数 94.9
- 4.教育期間 1.4ヶ月

## ●年少児／女子 10名 平均

- 1.精神年齢差 11.1ヶ月 (1.01ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 53.4ヶ月
- 3.知能指数 112.8
- 4.教育期間 0.9ヶ月

## ●入室時・年少児の傾向

- ・男女とも生まれ月に応じた発達差がある。
- ・同じ生まれ月の発達差、個人差は目立たない。

## ●男女差

- ・女子の方が発達がやや早い傾向。
- ・女子の方が発達の個人差が大きい。

- ※女子:データ件数が少ない。生まれ月に偏りがある。
- ※男子:データ件数が少ない。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

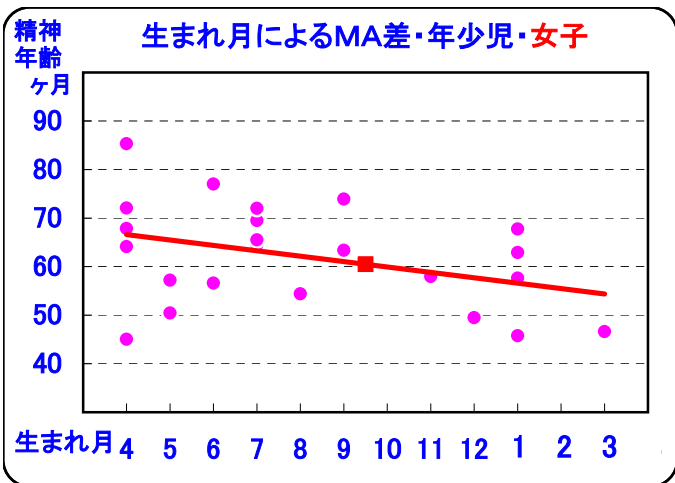
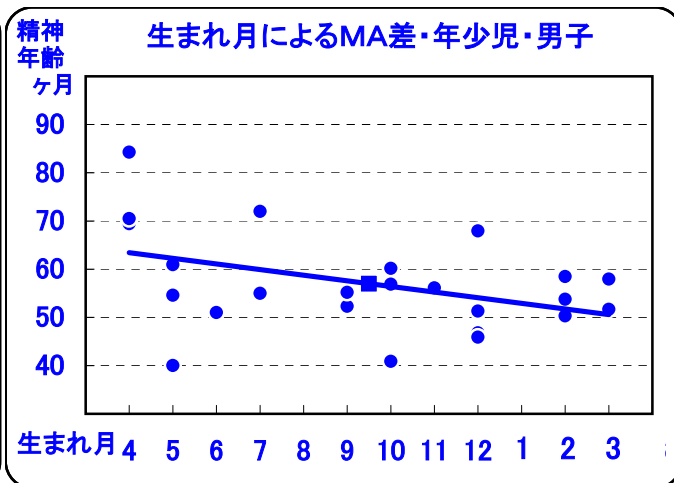
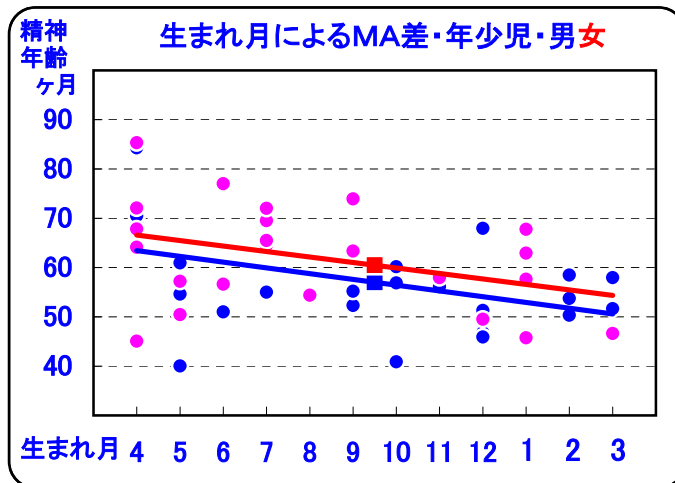
- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注:「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。

# 年少児

# 在籍生

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●年少児／男女 48名 平均

- 1.精神年齢差 **13.3ヶ月** (1.21ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 **58.6ヶ月**
- 3.知能指数 **123.3**
- 4.教育期間 **22.4ヶ月**

## ●年少児／男子 25名 平均

- 1.精神年齢差 **12.8ヶ月** (1.17ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 **57.0ヶ月**
- 3.知能指数 **120.0**
- 4.教育期間 **21.2ヶ月**

## ●年少児／女子 23名 平均

- 1.精神年齢差 **12.2ヶ月** (1.11ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 **60.5ヶ月**
- 3.知能指数 **126.9**
- 4.教育期間 **23.7ヶ月**

## ●教育後・年少児の傾向

- ・男女とも生まれ月に応じた発達差がある。
- ・月齢差よりも、個人差の方が目立つようになる。

## ●男女差

- ・他の年齢と同様、年中児も女子の方が発達が早い。
- ・男女とも発達の個人差が拡大。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

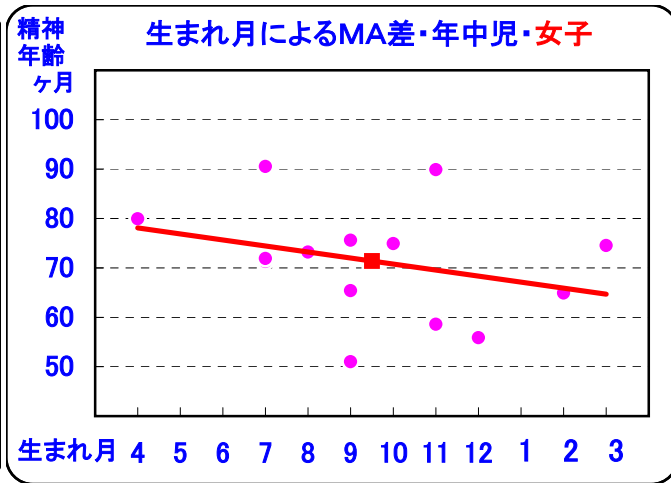
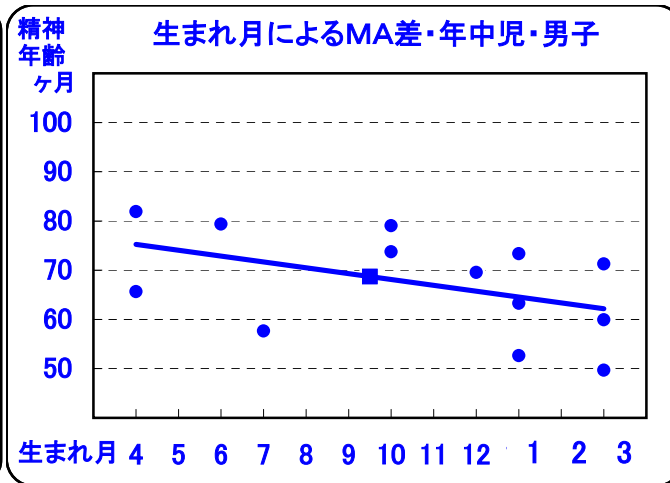
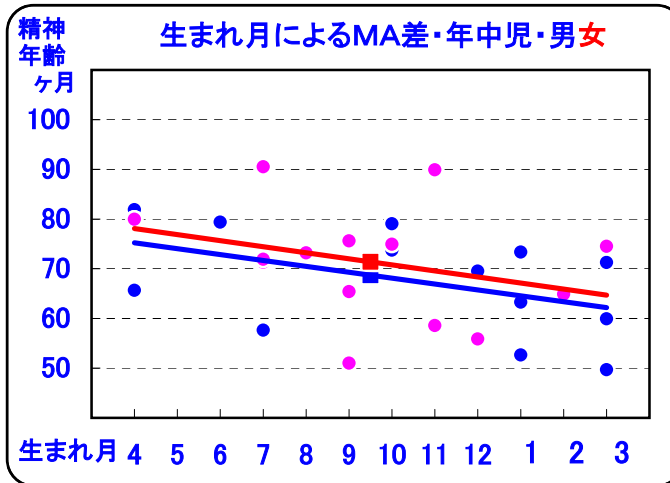
- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注：「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。

# 年中児

# 入室時テスト

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●年中児／男女 28名 平均

- 1.精神年齢差 14.0ヶ月 (1.27ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 70.2ヶ月
- 3.知能指数 117.9
- 4.教育期間 1.4ヶ月

## ●年中児／男子 13名 平均

- 1.精神年齢差 13.1ヶ月 (1.19ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 68.7ヶ月
- 3.知能指数 115.4
- 4.教育期間 1.4ヶ月

## ●年中児／女子 15名 平均

- 1.精神年齢差 13.4ヶ月 (1.22ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 71.4ヶ月
- 3.知能指数 120.0
- 4.教育期間 1.4ヶ月

## ●入室時・年中児の傾向

- ・男女とも生まれ月に応じた発達差がある。
- ・ただし、月齢差よりも、個人差の方が大きい。

## ●男女差

- ・女子の方が発達がやや早い傾向。
- ・女子の方が発達の個人差が大きい。そのために月齢による差が目立たない。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

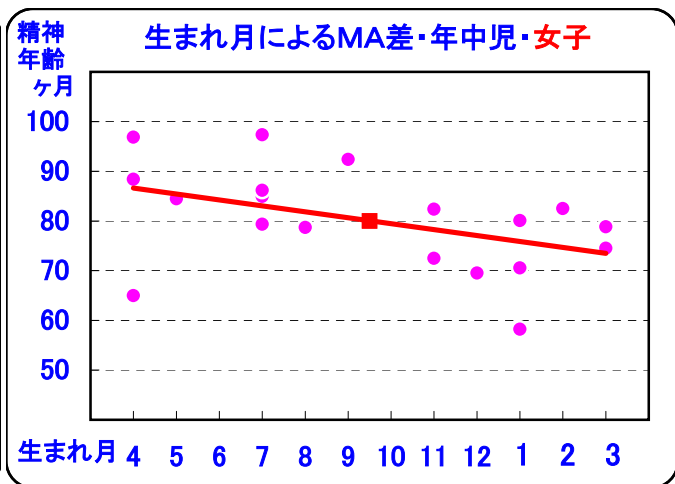
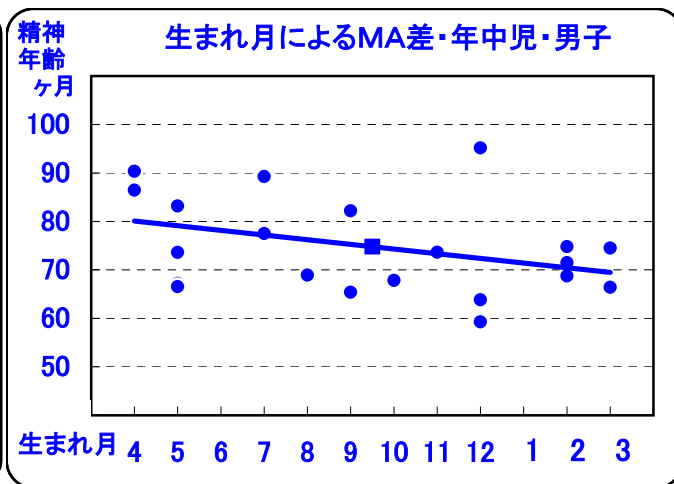
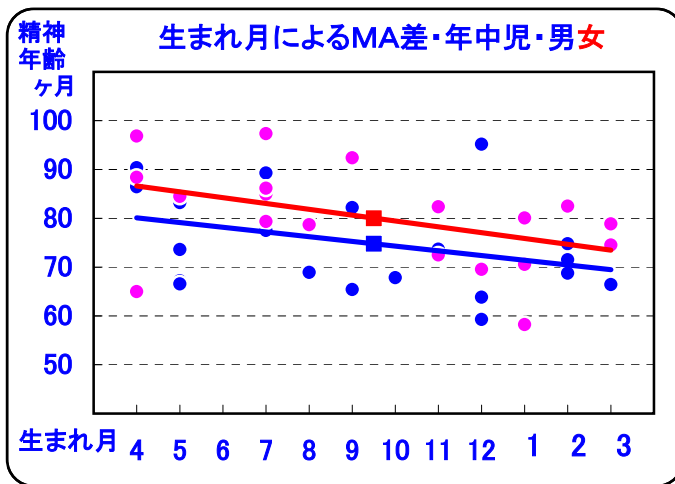
- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注: 「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。

# 年中児

# 在籍生

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●年中児／男女 41名 平均

- 1.精神年齢差 11.5ヶ月 (1.04ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 77.2ヶ月
- 3.知能指数 130.2
- 4.教育期間 27.7ヶ月

## ●年中児／男子 22名 平均

- 1.精神年齢差 10.6ヶ月 (0.97ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 74.8ヶ月
- 3.知能指数 125.6
- 4.教育期間 24.7ヶ月

## ●年中児／女子 19名 平均

- 1.精神年齢差 13.1ヶ月 (1.19ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 80.1ヶ月
- 3.知能指数 134.4
- 4.教育期間 31.4ヶ月

## ●教育後・年中児の傾向

- ・男女とも生まれ月に応じた発達差がある。
- ・ただし、月齢差よりも、個人差の方が目立つ。

## ●男女差

- ・他の年齢と同様、年中児も女子の方が発達が早い。
- ・女子の方が発達の個人差が大きい。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

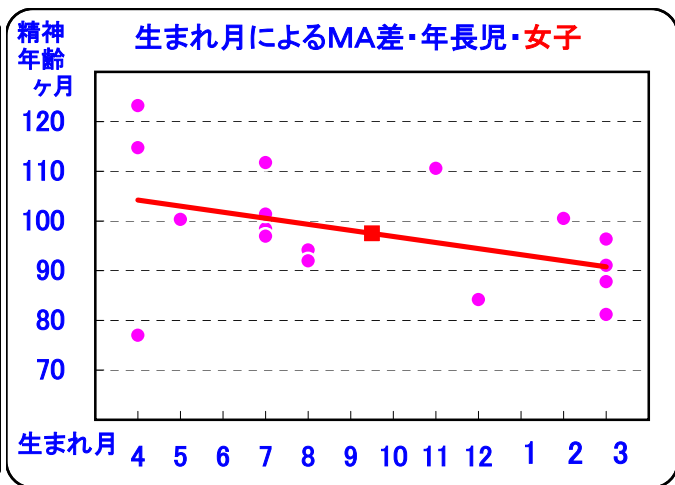
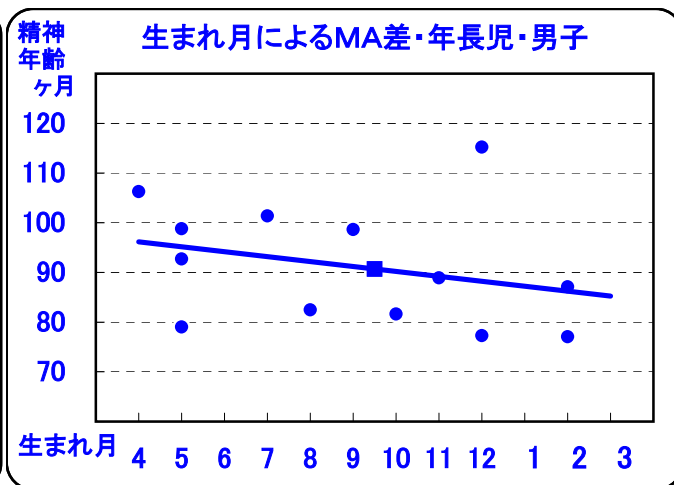
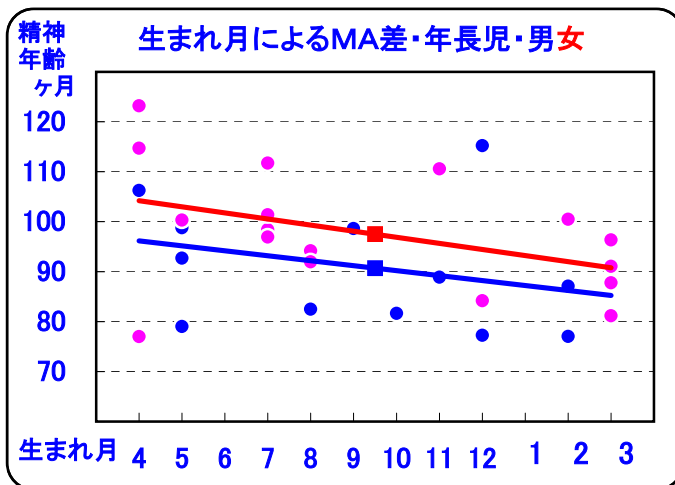
- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注: 「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。

# 年長児

# 在籍生

# 生まれ月による精神年齢(MA)の発達差



※精神年齢、知能指数の数値は、すべて知研式因子別知能検査法(知能研究所)による。知能指数は総合指数。

## ●年長児／男女 30名 平均

- 1.精神年齢差 12.1ヶ月 (1.10ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 94.5ヶ月
- 3.知能指数 132.2
- 4.教育期間 35.9ヶ月

## ●年長児／男子 13名 平均

- 1.精神年齢差 10.9ヶ月 (0.99ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 90.7ヶ月
- 3.知能指数 126.7
- 4.教育期間 37.5ヶ月

## ●年長児／女子 17名 平均

- 1.精神年齢差 13.4ヶ月 (1.22ヶ月×11)  
(4月生まれ～3月生まれの発達差)
- 2.精神年齢 97.5ヶ月
- 3.知能指数 136.4
- 4.教育期間 34.7ヶ月

## ●教育後・年長児の傾向

- ・月齢による発達差は縮小し、目立たなくなる。
- ・月齢差よりも個人差が目立って大きくなっている。

## ●男女差

- ・他の年齢と同様、年長児も女子の方が発達が早い。
- ・女子の方が発達の個人差が大きい。

## ※このグラフと数値について

このグラフ、及び平均数値は、各年度の生徒全員に対して、10月1日に知能テストを一斉実施したと仮定した場合の推定値です。

- ・実際のテスト実施日はそれぞれの生徒によって異なりますが、直近テストの知能指数と、10月1日現在の生活年齢とを掛け合わせ、推定精神年齢を求めました。
- ・「推定値」によるグラフですが、結果として、実際に生徒さん達から受ける発達差・個人差の「印象」に、極めて近い数値となりました。

注: 「3. 知能指数」は、新入生については入室後の初回テストによるIQ値の平均、在籍生については10月1日に最も近い日付のテスト時のIQ値の平均。  
「4. 教育期間」は実際に知能テストを実施した時点の在籍期間の平均。



# マミーナイト教室の知能教育…入室～平均的な在籍生のMA・IQデータ 平成18年4月

平成13～17年度

男子					女子					男女差		
新入生	教育前		入室時平均		<	新入生	教育前		入室時平均		女 > 男	
	検査時 在籍期間 ヶ月	データ 人数	MA 精神年齢 ヶ月	IQ 知能指数			検査時 在籍期間 ヶ月	データ 人数	MA 精神年齢 ヶ月	IQ 知能指数	精神年齢 差・ヶ月	知能指数 差
年長児	—	0	—	—		年長児	—	0	—	—	—	—
年中児	1.4	13	68.7	115.4	<	年中児	1.4	15	71.4	120.0	2.7	4.6
年少児※	1.4	10	45.1	94.9	<	年少児※	0.9	10	53.4	112.8	8.3	17.9
最年少児	3.1	21	35.2	99.5	<	最年少児	2.0	22	36.3	102.6	1.1	3.1

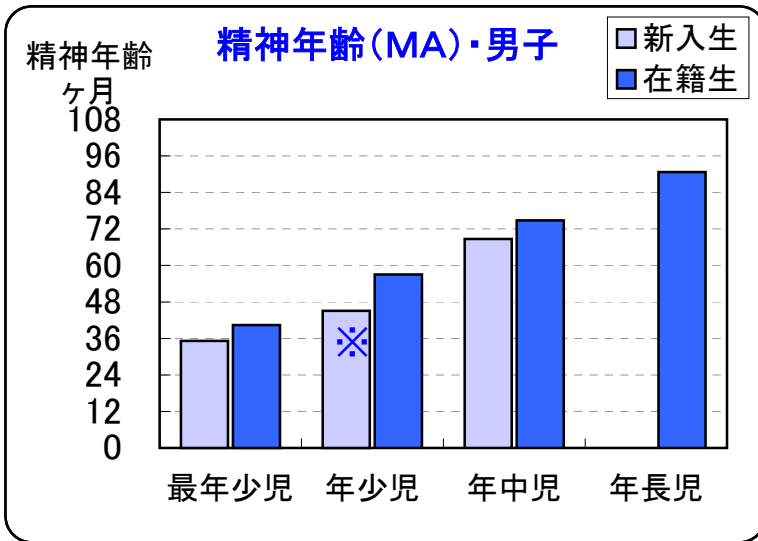
※人数が少ない。数値の信頼性が低い。

※人数が少なくデータに偏りがある。数値の信頼性が低い。

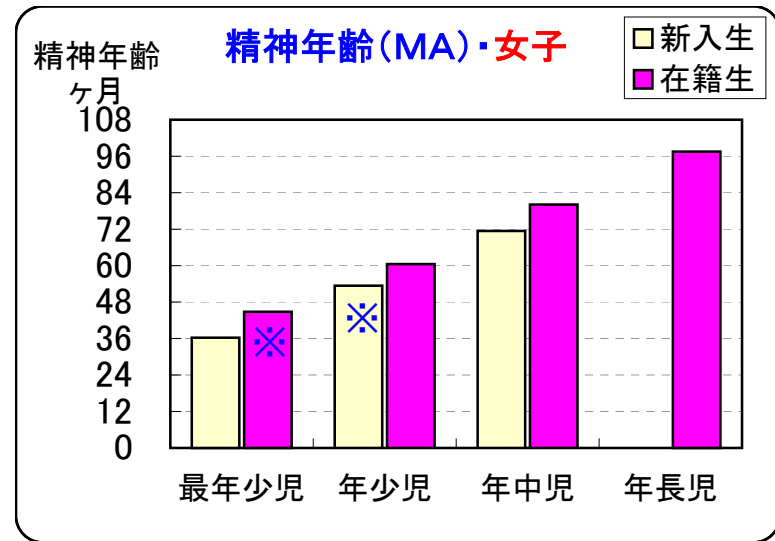


男子					女子					男女差		
在籍生	教育後		在籍生平均		<	在籍生	教育後		在籍生平均		女 > 男	
	検査時 在籍期間 ヶ月	データ 人数	MA 精神年齢 ヶ月	IQ 知能指数			検査時 在籍期間 ヶ月	データ 人数	MA 精神年齢 ヶ月	IQ 知能指数	精神年齢 差・ヶ月	知能指数 差
年長児	37.5	13	90.7	126.7	<	年長児	34.7	17	97.5	136.4	6.8	9.7
年中児	24.7	22	74.8	125.6	<	年中児	31.4	19	80.1	134.4	5.3	8.8
年少児	21.2	25	57.0	120.0	<	年少児	23.7	23	60.5	126.9	3.5	6.9
最年少児	16.7	18	40.4	113.5	<	最年少児※	23.4	14	44.8	124.3	4.4	10.8

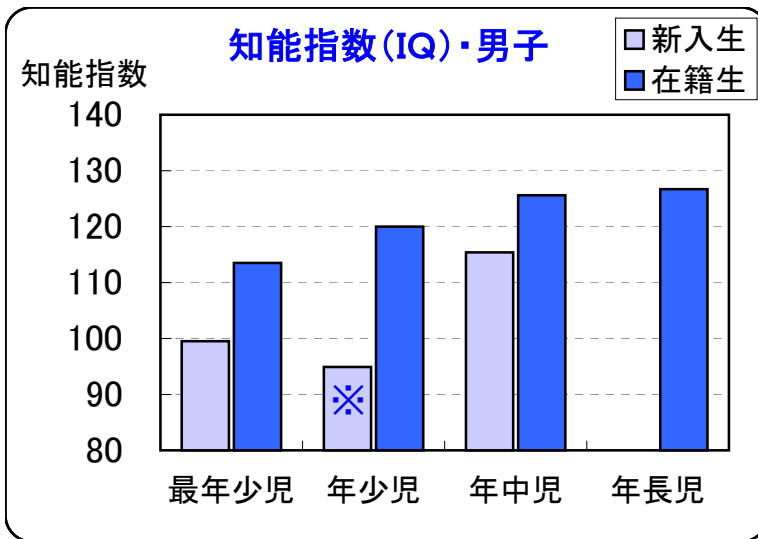
※生まれ月に大きな偏りがあるデータを使用。平均数値の信頼性が低い。



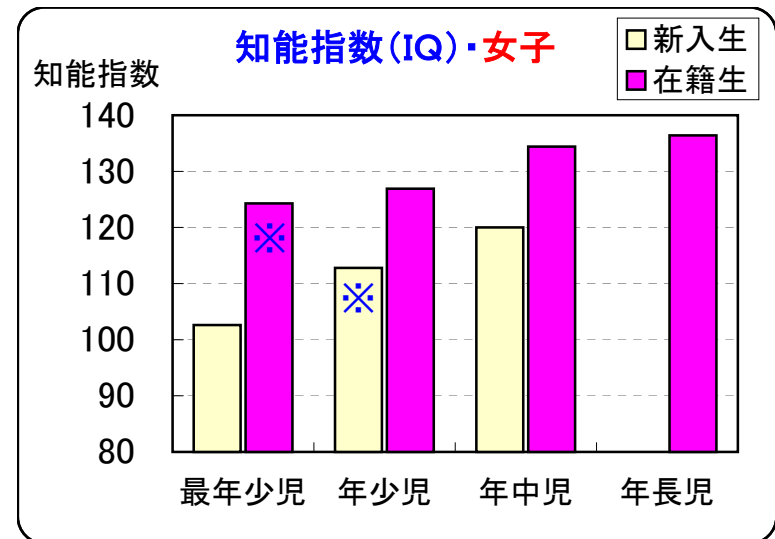
※データの人数が少ない。



※データの人数が少なく生まれ月に偏りがある。



※データの人数が少ない。



※データの人数が少なく生まれ月に偏りがある。